

高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定に係る実態調査について

1. 調査の趣旨

令和6年度から令和8年度の3年間を計画期間とする、「高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」の策定に向けた作業を、令和4年度より開始しております。

今年度は、高齢者の生活や介護に対する意識、各種サービス利用の実態等を把握するため、高齢者等実態調査を実施します。

2. 調査の概要

(1) 調査項目について

調査項目は、国が指定する項目に、本市独自の項目を加える形で行います。

①国指定の項目について

一般高齢者、要支援認定者又は介護予防・日常生活支援総合事業対象者向けに、国が指定する項目です。

②市独自項目について

令和元年度に実施した前回調査の項目を基本とし、設問の必要性の検討や今後の施策の参考とするために設問を調整しました。

(2) 調査対象

調査対象に係る変更点としては、前回調査では、①と②を合わせて 1,500 人で調査しましたが、国の指針に基づき①と②を分けて、それぞれ 1,500 人ずつ調査を実施します。

区分	対象者	選定方法	調査数
一般高齢者	要介護認定を受けていない 65歳以上の方	抽出	1,500名
①介護予防・生活支援 サービス事業対象者	在宅で、要支援1、2の認定を受けている又は事業対象者※	抽出	1,500名
②要介護認定者	在宅で、要介護1から5の認定を受けている被保険者	抽出	1,500名
施設利用者	介護保険施設入所者	全数	約850名
一般若年者	要介護認定を受けていない 40歳以上64歳以下の方	抽出	1,500名
介護サービス事業者	サービス提供事業者 (市内に事業所を有する)	全数	約130者

※事業対象者…基本チェックリストにより生活機能の低下がみられた方

3. 今後のスケジュール

時期	内容
令和4年11月10日	介護保険運営協議会(調査項目の審議)
令和4年11月中旬～ 令和4年12月上旬	調査準備(対象者抽出、調査票印刷、郵送準備など)
令和4年12月中旬～ 令和5年1月上旬	調査実施
令和5年1月中旬～ 令和5年3月	調査票回収、集計・結果分析